

報告事項テ

第66回優良公民館文部科学大臣表彰について

第66回優良公民館文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成26年3月21日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

第66回優良公民館文部科学大臣表彰について

家庭・地域教育課

1 表彰の趣旨

公民館のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献していると認められるものを優良公民館として文部科学大臣が表彰し、今後の公民館活動の充実・振興に資する。

今年度、初めて、被表彰館（全国で61館）の中から特に優れた活動を行った「優秀館」が5館選考され、その中に鳥取市立鹿野地区公民館が選ばれた。

2 被表彰公民館及び特色ある事業

被表彰公民館名	特色ある事業
鳥取市立 鹿野地区公民館 【優秀館】	平成21年3月に地区公民館を事務局として「鹿野まち普請の会」が設立され、「四季薫るまち鹿野」を基本理念とした「鹿野まちづくり計画」を策定し、まちづくり事業を展開している。 【四季薫る城下町再生「まち普請」推進事業】 「鹿野まち普請の会」は、地域の自治会、まちづくり団体などで構成され、それぞれの構成組織の特性を活かすため、事務局となる公民館が調整しながら、地域の資源を活かしたまちづくりを展開している。なかでも、県内外で地域づくりに活躍している方を招いて、地域住民はもとより地域外からも参加者を募り、鹿野の地域おこしについて熟議する「まちづくり合宿」を行っている。合宿では、講師と受講者とが教える側教わる側という垣根を取り払い、車座になって鹿野の将来について語り合う「車座トーク」を行い、地域おこしへの新たな発想を得ている。
倉吉市 小鴨公民館	基本方針に「笑顔あふれるまちづくりおがも」を掲げ、一人ひとりの暮らしが高まり、みんなの心が響き合い、ともに支えあう地域社会づくりを目指して取り組んでいる。 【学校地域連携事業】 「学校地域連携事業」により、学校の授業、行事、PTA活動に公民館、地域住民が関わる取組を進めている。地域住民の学校への関心と支援が高まり、地域と学校が相互に成果が得られるよい関係性が構築されている。また、子どもを中心に据えながら、地域住民が連携して活動することで、共感、協同しながら地域の誇りの継承、創造にもつながっている。

3 表彰式の日時及び場所

- ・日 時 平成26年3月4日（火）10時から14時まで
- ・場 所 文部科学省 講堂（千代田区霞が関3-2-2）

優秀館5館がプレゼンテーションを行い、最優秀館には福井市の公民館が選ばれた。